

秋田ふるさと応援団便り

秋田ふるさと応援団は、各母校の垣根を越えて各種全国大会出場校を応援しようという趣旨で発足し、4年が経過しました。

応援は、「へばあ、えぐどお、みんなして」を合言葉に、会場には横断幕を掲げ、黒の「えぐどおTシャツ」とあきたマークの入った黒帽子を着用した応援団と「なまはげ軍団」がエールを送って応援を繰り広げました。また、各種の郷土支援活動も展開しました。

【秋田県代表校の活躍】

代表校の戦績は下記に示しますが、特に活躍の目立った学校を紹介します。

明德館高校は、第60回全国定時制・通信制高等学校軟式野球大会に出場し、炎天下4試合を闘い抜きベスト8進出を果たしました。昼は仕事、夜は授業と厳しい環境下でひたむきに頑張り抜く選手たちから、大きな感動と勇気を貰いました。

また、雄物川高校バレーボール部は、国民体育大会及び春高バレーボール大会に出場し、強豪校を次々に撃破し、準決勝進出を果たして、大勢の応援に応えました。

明德館高校と雄物川高校の活躍をたたえ、4月19日の秋高連総会において、2013年度「えがったなすグランプリ賞」を贈りました。

◎秋田県代表校応援実績及び戦績

1、年末・年始開催、全国高校スポーツ大会

(1) 駅伝；京都、西京極陸上競技場(12月22日)

・男子：秋田工業 19位 ・女子：花輪 19位

(2) ラグビー；大阪、近鉄花園ラグビー場(12月30日～)

・2回戦 秋田工業 (勝ち) 57 : 7 光泉
・3回戦 秋田工業 (勝ち) 14 : 12 長崎南山
・準々決勝 秋田工業 (負け) 3 : 41 大阪桐蔭

(3) サッカー；東京、等々力陸上競技場(12月31日)

・1回戦 秋田商業 (負け) 0 : 2 履正社

(4) バスケットボール；東京都体育館(12月24日)

・男子 1回戦 能代工業 (負け) 83 : 87 金沢
・女子 2回戦 湯沢翔北 (負け) 70 : 78 新潟中央

(5) バレーボール；東京都体育館(1月5日～)

・男子 1回戦 雄物川 (勝ち) 2 : 1 東山
2回戦 雄物川 (勝ち) 2 : 0 南砥福野
3回戦 雄物川 (勝ち) 2 : 0 東洋
準々決勝 雄物川 (勝ち) 2 : 1 大塚
準決勝 雄物川 (負け) 1 : 3 鹿児島商
・女子 1回戦 由利 (勝ち) 2 : 1 夙川学院
2回戦 由利 (負け) 0 : 2 高知中央

2、全国高校選抜大会

(1) 柔道；東京、日本武道館(3月20日～)

・男子 1回戦 秋田工業 (負け) : 北海
・女子 1回戦 秋田商業 (負け) : 作新学院

(2) ラグビー

・予選リーグ

熊谷ラグビー場 (埼玉県熊谷市) / 3月30日～4月4日

秋田中央 (負け) 19 : 29 国学院久我山

秋田中央 (負け) 17 : 26 名古屋

秋田中央 (勝ち) 14 : 12 近大付



【郷土支援活動】

「第3回東北・東日本大震災チャリティの集い」は日本青年館で、8月31日多くの皆様のご協力を得て盛会裏に開催することができました。チャリティ収益金は、秋田スポーツ振興事業及び仙北市田沢湖町の土石流災害見舞として寄付致しました。

また、9月28日～10月8日に54年ぶりに東京で開催された、第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会では、地方色豊かな開会式・閉会式を演出するために、各地方新聞社に協力要請があり、ふるさと応援団としても、50名が秋田魁新報社に協力して、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、開会式を盛り上げました。



なお東京都庁から、秋田の応援が最も素晴らしかったとお褒めを頂きました。今後とも、秋田ふるさと応援団の活動へのご参加・ご協力をお願い致します。

株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠一 (昭和38年建築科卒)

一級建築士
コスト管理士

秋田市保戸野すわ町14-23

TEL 018-862-3449

FAX 018-862-3289

E-mail : han_0416@cna.ne.jp

URL : http://www.cna.ne.jp/~han_0416/

◆ 記事

三平 俊悦 昭和39年建築科卒
秋田ふるさと応援団 会長